

施策評価シート《マネジメントシート》

| | | | | |
|-------|---------|---------------|---------|-----------|
| 施策名 | 学校教育の充実 | | | |
| 施策の体系 | 基本目標 | ひとを育むまち | 施策の担当課名 | 学校教育課 |
| | 基本施策 | 心とからだ育成プロジェクト | 関係課名 | 指導室・学校給食課 |
| | 施策コード | B-4-2 | | |

| | |
|---------------|--|
| ① 施策の現状と課題 | <p>現代の子もたちは社会の変化の激しい時代の中で、遅く生きていく力を身に付けていかなければなりません。そのために、小・中学校では子どもの「確かな学力」や「豊かな心」を育成し、その力が日常生活の中で生かされるよう、様々な体験を積み重ね、自ら学び、考え、行動できるような「生きる力」をもった子どもの育成が重要な課題となってきています。</p> <p>生きる力を育てるには、教科の中で基礎・基本の定着を図り、一人ひとりの個を伸ばす教育を実施していかなければなりません。同時に道徳教育を充実し、豊かな体験を積ませるなど、学校教育全体で心の教育を行うことも不可欠です。一方、現代のように多様な価値観と不確定な時代には、学校は地域や保護者の願いを受け止め、確固とした教育理念を持ち、自主性、自律性、主体性を発揮しながら、学校や地域の特色を生かした教育を推進する必要があります。このため、学校は運営の状況を自ら点検、評価し、地域や保護者に十分な説明責任を果たすなど、信頼される学校づくりをしていかなければなりません。</p> <p>一方、児童生徒の学習、生活の場である学校施設については、老朽化が進行し、維持管理上の懸念事項も多く抱えているのが実情です。また、時代の変化に伴う課題として、トイレ便器の洋式化、温暖化現象による平均気温の上昇に伴う教室環境の改善などが挙げられます。これらのことから、老朽化への対応として、計画的に施設整備を進めていくことが必要となります。</p> <p>行橋市内の学校給食は、新たに建設された「防災食育センター」において、安心安全でおいしい学校給食を安定的に提供します。</p> |
| ② 施策の基本方針 | <p>子どもたちの「生きる力」を育むため、学校教育全体で、学力の基礎・基本の定着を図るとともに、一人ひとりの個を伸ばす教育、心の教育の充実を進めます。このため、教職員研修の充実や地域に開かれた信頼される学校づくり、小・中連携教育の充実等を推進します。</p> <p>また、老朽化した学校施設について、計画的な整備を進めるとともに、防災食育センターにおいて、安全安心な学校給食を提供します。</p> |

| | |
|----------------------|--|
| ③ 施策の内容 (主要施策) | <p>主要施策名(1) 教育内容の充実</p> <p>「確かな学力」「豊かな心」「遅い体」の育成を基本方針に、児童生徒の実態を把握し、指導内容・方法の工夫を図ります。</p> |
| | <p>主要施策名(2) 特色ある教育の推進</p> <p>小・中学校外国語活動の充実により、英語に慣れ親しんだり、積極的に英語を話そうとする児童生徒を育成します。</p> |
| | <p>主要施策名(3) 教職員研修の充実</p> <p>若年教師や道徳、情報教育等担当者や、生徒指導主事、教務主任等の研修を実施し、教師の資質の向上を図るとともに、指導力向上のため、市独自の研究指定委嘱や教育研究所等の教育研究の充実にも努めます。</p> |
| | <p>主要施策名(4) 地域に開かれた信頼される学校づくり</p> <p>教育活動の情報提供や、学校の自己点検・評価結果の公表等により、地域に信頼される学校づくりに努めます。また、学校図書館機能を高め、読書・情報センターとしての活用や「地域に開かれた学校図書館」を推進します。</p> |
| | <p>主要施策名(5) いじめや不登校問題への対応</p> <p>学校生活における悩みの解消を図るため、心の専門家配置や児童生徒相談センター、適応指導教室の充実等、体系的な支援体制を構築し、カウンセリングの充実を図ります。</p> |
| | <p>主要施策名(6) 特別支援教育・通学区域・就学に関する柔軟な対応</p> <p>個の教育的ニーズに応じた支援ができる体制やシステムづくりに努めます。また、アシスタント・ティーチャーの活用で個別の教育的ニーズへの対応と支援の充実にも努めます。</p> <p>指定学校変更、区域外就学申立申請があった場合、児童生徒の具体的な事情に応じた就学校の変更を引き続き行います。</p> |
| | <p>主要施策名(7) キャリア教育の充実</p> <p>義務教育段階における系統的・計画的な職業教育の推進を図るとともに、中学校を中心とした職場体験等の活動を通して、望ましい勤労観・職業観を身に付けさせるキャリア教育を推進し、児童生徒の進路選択能力の向上に努めます。</p> |
| | <p>主要施策名(8) 小・中一貫教育の推進</p> <p>小・中学校の9年間を見通した教育課程や生徒指導で系統的・連続的な指導を可能にし、児童・生徒の望ましい成長を育む小・中一貫教育を推進します。</p> |
| | <p>主要施策名(9) 学校施設整備</p> <p>学校施設の耐震化整備を引き続き進めるとともに、老朽化した学校施設について、「行橋市公立学校施設整備総合計画」に基づき、計画的に整備を進めます。</p> |
| | <p>主要施策名(10) 給食センターの建設及び安全安心な学校給食の提供</p> <p>平成25年度内に給食センターを建設し、安全安心な学校給食を提供するとともに、学校給食を通じた食の指導の充実を図ります。</p> |

| ④ 目標指標 | 指標名(単位) | 過年度実績 | | | 評価年度 | 目標値 | | | 達成度の説明(H25年度) |
|-------------------------------------|------------------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|---|---|
| | | H22年度 | H23年度 | H24年度 | H25年度 | H26年度 | H27年度 | H28年度 | |
| | 「夏休み小学生英語教室」参加児童の割合(%) | 26.0 | 26.0 | 24.0 | 25.0 | 30.0 | 33.0 | 35.0 | 前年度に比較して若干上がっており、通常の英語活動の推進と合わせ、今後は児童の英語活動への学習意欲が高まっていくものと思われる。 |
| | アシスタント・ティーチャー配置学校数(校) | 11 | 11 | 13 | 13 | 14 | 16 | 17 | 配置校数は変わらないが、効率的な配置を心がけている。 |
| 小・中学校の耐震化率(%) | H22年度 | H23年度 | H24年度 | H25年度 | H26年度 | H27年度 | H28年度 | 年次計画に沿って、耐震診断を行い、必要に応じて、施工し、88.5%の耐震化率となった。平成28年度までに耐震化率100%を目指す。 | |
| | 68.5 | 74.3 | 81.4 | 88.5 | 94.2 | 94.2 | 100.0 | | |
| 「行橋市公立学校施設整備総合計画」に基づいた学校施設整備の進捗率(%) | H22年度 | H23年度 | H24年度 | H25年度 | H26年度 | H27年度 | H28年度 | 平成25年度までは、主に設計期間となったため、進捗率は2.7%となった。平成26年度以降、順次工事に移行する。 | |
| | 0.0 | 0.0 | 2.0 | 2.7 | 13.0 | 19.0 | 30.0 | | |

| ⑤ 施策構成 事務事業 | 事務事業名 | | 事務事業の内容 | | | 事業費(人件費込、単位:千円) | | | 優先順位 |
|-------------------|-------------|---------------------------------|-------------------------------------|--|--------|-----------------|----------|----------|------|
| | | | | | | H24年度実績値 | H25年度実績値 | H26年度見込額 | |
| | 1 | 教育委員会一般管理事業 | 教育委員会の運営費(教育委員4名、教育委員会評価委員3名の報酬他) | | | 4,765 | 4,944 | 5,326 | 15 |
| | 2 | 教育委員会事務局総務一般管理事業 | 事務局の事務経費(学校教育課職員8名の人件費、各種協議会の経費他) | | | 7,027 | 7,563 | 7,646 | 16 |
| | 3 | 京築広域市町村圏事務組合負担金事業 | 京築広域市町村圏事務組合で運営する給食センターの運営負担金 | | | 232,566 | 287,464 | 0 | - |
| | 4 | 小学校施設総務管理事業 | 11小学校の施設総務管理費(消耗品、光熱水費、各種維持管理委託料他) | | | 88,215 | 95,922 | 95,922 | 21 |
| | 5 | 小学校総務運営事業 | 11小学校の総務運営費(司書等の賃金、備品購入費他) | | | 97,908 | 102,654 | 86,808 | 22 |
| | 6 | 小学校学校図書館電算化事業 | 学校図書館の図書のデータベース化(2校:行橋小、行橋南小) | | | 2,295 | 4,415 | 0 | - |
| | 7 | 小学校補修事業 | 11小学校の校舎等維持補修工事(校舎補修、サッシ改修他) | | | 14,050 | 11,240 | 26,991 | 23 |
| | 8 | 再編交付金事業(小学校) | 11小学校の教室及び図書室の机、いす、10小学校の遊具の更新、防水事業 | | | 54,032 | 15,138 | 60,300 | 7 |
| | 9 | 小学校教育振興総務一般管理事業 | 各種協議会経費、小学校図書館協議会負担金他 | | | 463 | 464 | 464 | 24 |
| | 10 | 小学校全国大会出場補助事業 | スポーツ、文化・芸術等の全国大会の必要経費の補助 | | | 210 | 0 | 310 | 25 |
| | 11 | 小学校耐震改修事業 | 耐震化工事、評価取得・実施設計診断 | | | 115,498 | 10,132 | 131,508 | 1 |
| | 12 | 小学校トイレ整備事業 | 10小学校のトイレ整備(年次計画) | | | 0 | 4,486 | 115,002 | 5 |
| | 13 | 小学校給食配膳室整備事業 | 小学校の老朽化した配膳室の計画的整備 | | | 0 | 2,530 | 22,030 | 8 |
| | 14 | 小学校空調整備事業 | 小学校の空調設備設置に係る経費 | | | 0 | 0 | 155,845 | 3 |
| | 15 | 小学校施設整備事業 | 小学校の施設整備に係る経費 | | | 0 | 2,289 | 16,120 | 13 |
| | 16 | 中学校施設総務管理事業 | 6中学校の施設総務管理費(消耗品、光熱水費、各種維持管理委託料他) | | | 58,207 | 58,432 | 62,004 | 26 |
| 17 | 中学校総務運営事業 | 6中学校の総務運営費(給食補助員、司書等の賃金、備品購入費他) | | | 63,561 | 62,609 | 54,619 | 27 | |
| 18 | 中学校図書館電算化事業 | 学校図書館の図書のデータベース化(2校:仲津中、中京中) | | | 1,994 | 2,104 | 0 | - | |

| | | | | | | | |
|----|--------------------|------------------------------------|-------------------------------------|---------|-----------|---------|----|
| 5 | 19 | 中学校補修事業 | 6中学校の校舎等維持補修工事 | 7,781 | 16,189 | 16,909 | 28 |
| | 20 | 再編交付金事業（中学校） | 6中学校の教室及び図書室の机、いすの更新 | 14,022 | 6,578 | 0 | - |
| | 21 | 中学校教育振興総務一般管理事業 | 中学校各種協議会経費、中学校図書館協議会、県中学校文化連盟負担金 | 1,015 | 455 | 584 | 52 |
| | 22 | 中学校全国・九州大会出場補助事業 | 中体連の全国大会及び九州大会等の出場経費の補助 | 946 | 830 | 830 | 53 |
| | 23 | 中学校生徒対外競技大会出場補助事業 | 公式戦対外試合への出場費用の補助 | 1,080 | 1,080 | 1,080 | 54 |
| | 24 | 中学校体育連盟補助事業 | 行橋市中学校体育連盟が主催する大会運営の補助 | 880 | 880 | 880 | 55 |
| | 25 | 仲津中学校整備事業 | 老朽化した仲津中学校校舎の整備 | 0 | 13,379 | 42,984 | 6 |
| | 26 | 中学校耐震改修事業 | 6中学校の耐震改修 | 0 | 13,775 | 16,730 | 2 |
| | 27 | 中学校空調整備事業 | 中学校の空調設備設置に係る経費 | 0 | 0 | 61,801 | 4 |
| | 28 | 行橋市給食センター建設事務局事業 | 給食センター建設委員会等各種委員会を運営するための事務的経費 | 21,279 | 163,150 | 0 | - |
| | 29 | 行橋市給食センター建設事業 | 給食センター建設工事費他 | 174,611 | 1,609,891 | 0 | - |
| | 30 | 学校給食一般管理事業 | 給食事業実施に係る事務的経費 | 0 | 0 | 50,374 | 20 |
| | 31 | 防災食育センター運営事業 | 防災食育センターの運営費 | 0 | 0 | 485,054 | 17 |
| | 32 | 防災食育センター施設管理事業 | 防災食育センター施設管理費（消耗品、光熱水費、各種維持管理委託料他） | 0 | 0 | 67,457 | 18 |
| | 33 | 特定防衛施設周辺整備事業（防災食育センター） | 防災食育センター配送車両購入費 | 0 | 0 | 13,568 | 19 |
| | 34 | 義務教育施設災害復旧事業 | 台風や落雷による校舎の破損、大雨による施設の漏水等の災害復旧費 | 0 | 0 | 1,752 | 56 |
| | 35 | 教育委員会所管施設設計工事管理事業 | 教育委員会所管公共施設の維持管理及び新規建設のための設計、工事管理業務 | 4,900 | 4,200 | 3,500 | 9 |
| | 36 | 教育委員会事務局学務一般管理事業 | 教育委員会事務局の学務的経費 | 853 | 675 | 684 | 42 |
| | 37 | 幼稚園就園奨励費補助事業 | 就園児の保護者への経済的負担を軽減するための補助 | 84,810 | 91,480 | 102,677 | 10 |
| | 38 | 私立幼稚園育成補助事業 | 私立幼稚園教育の充実及び振興を図るための補助 | 600 | 600 | 600 | 45 |
| 39 | 市奨学金貸付事業 | 経済的な理由により就学困難な者に対し学費の一部を貸付、援助する経費 | 4,120 | 2,640 | 4,920 | 38 | |
| 40 | 小学校施設学務管理事業 | 市立小学校の施設学務管理費（鼻鏡、耳鏡等の医療機器業務委託ほか） | 955 | 968 | 990 | 36 | |
| 41 | 小学校学務運営事業 | 市立小学校の学務運営事業費（児童・教職員の健康診断、学校医委託ほか） | 13,232 | 13,155 | 14,203 | 30 | |
| 42 | 小学校就学援助事業 | 経済的理由により就学が困難な児童の保護者に対する援助費 | 41,427 | 43,135 | 46,177 | 14 | |
| 43 | 小学校教育振興学務一般管理事業 | 小学校学務関係各種負担金等経費（学校保健会、日本スポーツ振興負担金） | 3,684 | 3,659 | 3,602 | 34 | |
| 44 | 小学校特別支援教育就学奨励費補助事業 | 特別支援学校に就学する児童の保護者の経済的負担を軽減するための経費 | 1,285 | 1,967 | 2,482 | 40 | |
| 45 | 児童観劇補助事業（小学校） | 家庭の経済的負担軽減、文化教育の振興、児童の感性を育てるための経費 | 1,371 | 1,359 | 1,362 | 47 | |
| 46 | 中学校施設学務管理事業 | 市立中学校施設学務管理費（鼻鏡、耳鏡等の医療機器業務委託ほか） | 477 | 469 | 485 | 37 | |

施策構成
事務事業

| | | | | | | | |
|----|-------------|---------------------------------|------------------------------------|--------|--------|--------|----|
| 5 | 47 | 中学校学務運営事業 | 中学校の学務運営事業費（生徒・教職員の健康診断、学校医委託ほか） | 7,560 | 7,238 | 8,057 | 31 |
| | 48 | 中学校就学援助事業 | 経済的理由により就学が困難な生徒の保護者に対する援助費 | 35,682 | 40,327 | 42,014 | 12 |
| | 49 | 中学校教育振興学務一般管理事業 | 中学校学務関係各種負担金等経費（学校保健会、日本スポーツ振興負担金） | 1,856 | 1,823 | 1,863 | 35 |
| | 50 | 中学校特別支援教育就学奨励費補助事業 | 特別支援学校に就学する生徒の保護者の経済的負担を軽減するための経費 | 1,161 | 1,412 | 1,436 | 41 |
| | 51 | 生徒観劇補助事業（中学校） | 家庭の経済的負担軽減、文化教育の振興、生徒の感性を育てるための経費 | 660 | 652 | 701 | 48 |
| | 52 | 教育指導一般管理事業 | 教育相談員、AT等の賃金、各種教育研修負担金、小中学校教育補助金 | 38,818 | 39,745 | 46,183 | 29 |
| | 53 | 小中学校コンピューター事業 | 小中学校にコンピューター等を設置し、情報教育向上を図るための経費 | 77,087 | 77,036 | 77,636 | 11 |
| | 54 | スクールアドバイザー事業 | 特別な支援を必要とする子どもや、保護者等に指導助言のための経費 | 3,768 | 4,723 | 4,835 | 39 |
| | 55 | プロジェクトA事業 | 問題行動を起こす児童・生徒の健全育成のための経費 | 0 | 0 | 36 | 50 |
| | 56 | 放課後質問教室事業 | 児童生徒の学力の定着を図るための経費 | 2,346 | 2,237 | 2,783 | 44 |
| | 57 | 人権教育事業 | 小中学校における人権教育の推進を図るための経費 | 1,268 | 1,282 | 1,363 | 46 |
| | 58 | 武道授業奨励事業 | 中学校における武道実施の講師に対する謝礼 | 110 | 10 | 0 | 51 |
| | 59 | 部活動外部指導者活用事業 | 運動部活動と地域社会との連携を促進するための指導者に対する報償 | 1,018 | 1,330 | 1,330 | 49 |
| | 60 | 語学指導事業 | 児童生徒の語学力向上を図るためのALTの賃金ほか | 20,528 | 19,729 | 20,651 | 32 |
| 61 | 中学校海外体験学習事業 | 豊かな国際性を身につけるため国際交流に参加する生徒のための補助 | 1,300 | 2,450 | 100 | 43 | |
| 62 | 適応指導教育事業 | 不登校状況にある児童・生徒の学校復帰のための援助及び指導業務 | 5,718 | 7,072 | 6,886 | 33 | |

施策構成
事務事業

| | | |
|---|------------------------------------|--|
| 6 | <p>施策全体の今後の方針と展望 (主要部長の意見)</p> | <p>「学校教育の充実」という施策は、その評価を指数で表すことが大変困難な施策である。平成25年度の評価においては、対前年度比で目標値を上回っているが、十分な進捗率とはいえない状況で、いずれの事業も喫緊に取り組むべき課題である。 「行橋市公立学校施設整備総合計画」に基づく学校施設整備については、事業の前倒し等を行う協議を関係部署等と行い、早急に整備に努めていきたい。</p> |
|---|------------------------------------|--|

| | | |
|---|----------------------------|---|
| 7 | <p>総合計画審議会からの意見及び指摘事項等</p> | <p>子どもが正しく学び、豊かな心をもって成長していくためには欠かせない施策であることはもちろんである。現代社会に対し、子どもがどんな状況になっても迷うことなく、自ら考えしっかりと自立できるように教育していくことが重要であると思う。今現在特に問題になっている『発達障がいのある子ども』など、特別な支援を要する児童生徒への対応と、その保護者への対応については今後、特に力を入れて行かなければならない。教職員の勤務実態は厳しく、生徒と向き合う時間が無いのが現状であると思う。教師が生徒と向き合う時間をどのようにして確保するか、いじめ対策としても今後の課題ではないかと思う。また他の自治体と違う特色ある教育として、『夏休み小学生英語教室』を実施しているが、大変良いことであると思うが、参加率が低いのでいかにして率を上げるか、また、学校毎の参加率を調査し、目標指標としても面白いのではないかと。 耐震改修事業やトイレの改良事業等、直接児童、生徒に関わる事業については積極的に取り組まれているようなので、感謝する。いずれにしても、今後の日本を担っていく子どもの育成に直接関係し、非常に重要な取り組みばかりであると思うので、今後も継続して目標達成に向けて進んでいってほしい。また教職員の立場に立った施策についても考えてほしい。</p> |
|---|----------------------------|---|

| | | |
|---|---------------------|---|
| 8 | <p>施策に対する市の最終方針</p> | <p>情報社会、そして変化の激しい社会の中で、子どもたちが夢や目標を持ち、その実現に向けて、一步一步努力していけるように支援をしていくことが重要である。現在、「郷土科」「コミュニケーション科」を中心に、小中9年間を見通した小中一貫教育を推進しており、更なる充実を図っている。特別な支援を要する子どもたちへの支援では、早期対応の観点から、福祉部との連携を密にしながら、個に応じた指導・支援を充実させていきたい。学力向上に向けては、思考力・判断力・表現力育成につながるよう、学習活動の工夫等、更なる授業改善を進めていくとともに、教育ICTの利活用推進を計画している。また、ネイティブの外国語指導員の増員により、小学校低学年からの英語教育を推進していく。 小中学校の整備についてですが、はじめに耐震改修事業については目標を上回り、平成26年度末をもって耐震化率100%を達成できました。次に「行橋市公立学校施設整備総合計画」に基づいた学校施設整備については、事業の前倒しを行ない、当初計画より早い段階で環境整備を行っていきます。</p> |
|---|---------------------|---|